



えん 11がつの園だより

久世南保育園

TEL. 933-1911

Fax. 924-2283



DAY	曜	11月の行事予定
1日	金	負担金徴収期日 R2年度入園受付開始
2日	土	
3日	日	[文化の日]
4日	月	[振替休日]
5日	火	
6日	水	久世菊まつり(うさぎ・きりん参加)
7日	木	
8日	金	音楽指導
9日	土	(久世文庫まつり)
10日	日	(南区民ふれあいまつり/東寺)
11日	月	
12日	火	内科検診(全園児)
13日	水	体育指導 職員予防接種
14日	木	お誕生日会
15日	金	清潔点検・避難訓練 (七五三)
16日	土	子育て支援事業/親子で楽しむつどい
17日	日	
18日	月	
19日	火	(大藪小就学前健診)
20日	水	体育指導
21日	木	音楽指導
22日	金	12月園だより発行
23日	土	[勤労感謝の日]
24日	日	(消防の絵入賞者表彰式)
25日	月	
26日	火	
27日	水	サッカー練習試合(vs大原野)
28日	木	作品展(絵画展も同時開催)~30日
29日	金	作品展(絵画展も同時開催)申請×切
30日	土	作品展(絵画展)

◎今月の保育目標：つく 造りだそう！ つく 何かを創ってみよう！

～活動のねらい～ 造る喜び、楽しさを知り、友だちと分担したり協力する

- ◆先月の運動会には、たくさんのご声援をありがとうございました。子どもたちも、がんばって練習してきた成果を発揮できたようです。
- ◆11月の保育園は、季節が落ち着いた環境を活かして、一人一人の特性や成長発達を促していきます。「さくひんてん」を目標に、造形活動が多くなります。でも、お天気の良い日を造形だけに使うなんて勿体ないですから、お外では元気いっぱい遊びます。園外保育(お散歩)も多くなるでしょう。
- ◆これからの寒くなる季節に向けて、風邪をひきにくい身体づくりも大切です。幼児部3クラスでは、朝のマラソンも始める予定です。
- ◆1年の中でも一番、子どもたちが伸びる時期かもしれません。先の運動会で自信を持った子どもたちは、貪欲にいろいろなことに関心を持ち、体験したり考えたり学んでいくからです。でも、詰め込まず、多少時間をかけてでも、子ども自身の積極性を引き出すのが今月のテーマです。ご家庭でも“自分が子ども側だったら”の見方で接してみてください。そうすれば、どうしたら関心を持つか？ 子どもが伸びるか？ の糸口も見つけやすいでしょう。子どもの気持ちがわかってくると子育ても楽しくなると思います。
- ◆秋は春と同じように過ごしやすい時季です。野山や畑、園の近辺も秋の自然を満喫できます。親子で行楽も良いものです。(園長)

おしらせ

おねがい

★11月12日(火)は、園医さんによる「内科検診」です。おたずねしたいことがあれば、事前に担任にお伝えください。

☆久世社協・子育て支援部会主催による「親子で楽しむつどい/親子でつくってあそぼ！」が、16日(土)の午前中、大藪小学校で開催されます。



★子どもたちの思いが伝わってくる「さくひんてん」は、28日~30日です。今年のテーマは「きょうりゅうの国(くに)」となりました。各保育室では「絵画展」も同時開催です。ご家族みんなでご覧ください。

☆「消防の絵」入賞作品が、イオン洛南店で展示されます。期間は、12月19日から26日まで。久世南から3名入賞しました。

12月以降の予定

- 4日 京都幼児サッカー大会(ハガリズアリーナ)
- 7日 おもちつき大会(園児のみ)
- 20日 クリスマス会&お誕生日会
- 28日 保育終了→1月4日 保育始め

★令和2年度の新入園児受付が、11月1日より始まります。

申請用紙は当保育園にもありますので、ご近所で必要とされる方があれば事務室まで。(申請書は10月23日から配布可能です)

※第1希望の保育園へ、11月29日までにご提出ください。

☆退園や転園される方も、お早めに担任か園長にお伝えください。

★日が暮れるのが早くなってきました。防犯のためにもお帰りの時は、いつまでも遊ばず早く帰るようにしましょう。



(2019.11発行)

えんにっし

保育園での話題や、子育て・保育界の話題などをお伝えします。

久世南保育園

2019. 11

◎2年度の入園希望されている方が ご近所にいらっしゃいませんか？

11月1日から新入園児さんの申込み受付が始まります。 昼間、親がお仕事で子どもの育児が困難な方、家族のどなたかを看病などで育児が困難な方、または親自身が病気療養中で育児が困難な方など、親御さんに代わって、昼間の保育を、保育園ができるかぎりのサポートをします。(申請書は10/23から配布可能)

4月の入園については



※前年の税額によって
京都市が決定します



◎保育料無償化について(補足)

3歳以上の無料は、4月1日現在で「3歳」を迎えている園児です。つまり「りす組」です。「あひる組」で途中で3歳児になっても、その年度は対象外です。



久世の幼老交流

◎菊花祭 (11月6日)



久世は菊栽培の盛んな地域として有名でした。近年は栽培されている家も少なくなりましたが、毎年「菊花祭(きつかさい)」が開催され、地域の高齢者の方々の前で、久世地域内の保育園児が集まって、お遊戯を披露したり、いっしょに楽しむイベントとなっています。

当園からも4才児と5才児が、全員参加しますので、保護者の皆さまも、お時間あれば是非ご観覧ください。(場所は 中久南児童公園) ※雨天は参加しません

子どもたちの思いが伝わってくる

◎さくひんてんは 11/28~11/30

今年のテーマは「きょうりゅうの国」です。みんなの知っているお話なので、ワクワクしています。制作にかかる前には、みんなで話合ったり、思い描くモノをイメージして、それぞれ工夫しながら作ります。子どもたちが創りあげるユニークな作品を展示します。



また、各保育室では「絵画展」も同時開催します。作品展、絵画展は、子どもたちの夢を表現し、創り出す第一歩です。楽しく造形活動から産み出されてくる創造物世界を、ご家族皆さんで観てあげてください。

楽しい力作ができあがるでしょう。乞うご期待!

◎定員変更します

90人→50人?

久世南の定員は90人ですが、保育士が確保できないために、入園希望者を受け入れられない状況にあります。そうすると、例えば50人の園児なら、90分の50しか市からの委託費が入金されず(▲40人)赤字経営です。保護者に負担がいかないためにも定員を下げるわけです。保育士が確保でき、入園希望者も受け入れられる状態が安定してきたら、再び定員を増やすことができます。

(たぶん…)

うんどうかい ありがとうございます

みんな げんきにがんばった運動会! 10月5日(土) ありがとうございます

保育園の運動会というのは、子どもにとっては最初の運動会です。運動が苦手な子でも、運動会を嫌がらないように、楽しくもつていく方向で考えています。でも、やらなきゃならない時はやるんだ!ということも同時に指導しています。そこで、力強いのが「みんなの応援」です。お友だちを思いやる心、協力することの大切さと楽しさ。自己中心的な考え方や行動に流されないように、必要な体験を毎日の保育のなかで身に付けていくのです。

そうした中での練習の成果を、どの子も懸命に演じたり、元気に走ったり、運動できるようになったんだという発表の場が「運動会」でもあります。レベルがどうのこうの、上手だ下手だ、誰よりも早い遅い…、そんな見方ではなく、子どもたちの楽しんでるようすや、真剣に取り組む姿や成長を、楽しんでいただけたかと思えます。それが久世南の運動会と自負しています。

保護者の皆さんも、子どものがんばりに対しては何にでも必ず誉めてあげてください。子どもたちには、その嬉しさが自信となって、次のステップにつながり、さらに成長していくはずです。(園長 西村)



親子での種目にもご協力ありがとうございました。子どもたちは、とっても嬉しそうでした。

お知らせ と お詫び

理事長・園長 西村 祐一

このたび、久世南保育園の園長を11月より交代いたします。
年度途中で交代するのは極めて心苦しく、園児並びに保護者各位には大変申し訳なく思います。

- 1つは、保育士が確保できず、入園希望者を受け入れられないこと。
- 1つは、そのために定員未充足の状況から委託費が減らされていること。
- 1つは、定員を下げる京都市の条件が、理事長並びに園長を交代することであること。
- 1つは、私自身の体調不良

こういった事由により、いわば責任を取る形で退任届けを理事会と評議員会に提出させていただきました。

毎日、子ども達は慕ってくれ、保護者の方々には多々ご支援賜りました。

職員もよく就いてきてくれました。

皆さまへの御礼はこんな文面だけでは言い表せませんが、22年間ありがとうございました。
厚く御礼申し上げます。

なお、後任には、しんきとみお新喜富雄理事長兼園長が就任されますので、引き続き、ご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

久世南保育園の弥栄を期待すると共に、皆さまのご健康ご多幸を祈念申し上げます。

深 謝

令和元年10月吉日

ごあいさつ

新理事長・新園長 新喜 富雄



このたび、西村理事長兼園長の後を受け、久世南保育園の理事長兼園長に就任することになりました 新喜富雄と申します。

22年間の長きにわたり、先頭に立って当園の運営に当たって来られた西村先生の後を引き継ぐことは、経験・実力ともに乏しい私にとりまして、誠に心苦しい限りですが、誠心誠意、仕事に向き合って参りたいと考えておりますので、前任者同様、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。